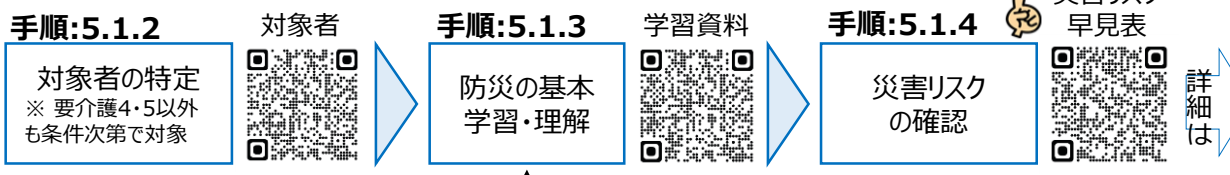


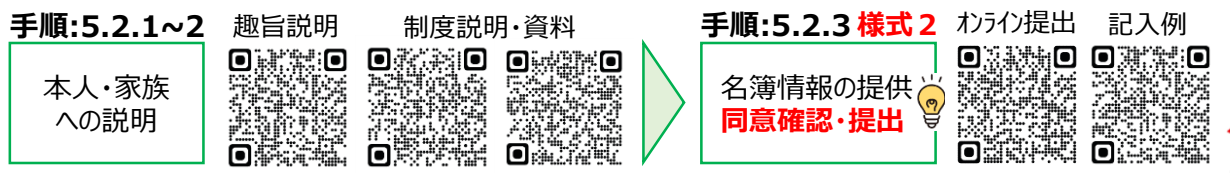
## ステップ1 - 事前の準備 -



### 災害リスクを把握しよう!

地震	家屋倒壊 (耐震性)	昭和56年以前の建物は特に注意!
	津波	まっぷ de ちがさき
風水害	洪水	 防災情報から種類を選択
	土砂災害	
	高潮	

## ステップ2 - 趣旨説明から名簿情報提供の同意確認 -



福祉専門職のサポート    この情報を参考に

**避難先**

地震    風水害

**避難行動検討フロー**を使って、安全な場所を検討しましょう。  
(条件が整っていれば在宅避難/垂直避難も選択可)

## ステップ3 - 個別避難計画の作成・提出 - 手順:5.2.4 様式1の作成

**作成区分**  
新規 or 更新

**避難に関する情報 (福祉専門職の所見)**

**【記入3要素】**

- ① 情報取得能力
- ② 判断能力
- ③ 身体能力

避難時に配慮が必要な事項 (心身の状態像)

医療・福祉に関する必需品 (普段の)

**避難経路及びその他の事項**

- ① 避難経路: 経路上に特に危険箇所がある場合に記入 (ex. 玄関の段差)
- ② 避難方法: 避難先まで「誰が、どうやって」など具体的な避難方法を記入
- ③ 避難方法の記載は、地震/風水害で分けてOK
- ④ 課題 (ex. 協力者が見つからない) **もここに記入**

**避難支援等協力者の情報**

◆ **福祉専門職のサポート**で、原則1名以上を記入

- ① まずは、家族・親類などの身近な人から検討
- ② 徐々に協力者の候補を広げる (掘り起こす)  
※ 組織・団体 (自治会、事業所) も可
- ③ 協力を依頼し、協力者情報を関係者に提供することについて、**協力者ごとに同意有無/確認日を記入**

**同意確認**

作成した計画を関係者に情報提供することの**本人の同意確認**

**手順:5.2.5**

**共有・取扱説明**

計画の**副本を作成し、本人等と共有**します。また、計画の今後の取扱いについて説明を行います。

**手順:5.2.6~7**

**様式1の提出**

オンライン提出    記入例

**手順:5.3.2**

**【参考】点検・更新**

**手順:6.1~2**